

2025年2月28日

“Web3.0×DAO（分散型自律組織）による水道施設の維持管理” 自治体初！ 西川町とメタウォーター(株)が実証試験の事業連携協定を締結します！

昨今、埼玉県八潮市で水道管破損事故が発生するなど、水道インフラの維持が社会問題化しています。西川町においても以下の課題があることから、DAOによる水道設備の維持・管理を行う予定です。

- ① 水道インフラの維持経費がかかる事情から、毎年1億円の水道事業の赤字を抱えています。
- ② 町内の水道事業の廃業等が続き、町内の水道事業者が少なくなっています。

このため、西川町は、町職員だけでなく、町内外の住民・関係人口の力を借りて、持続可能な水道事業とすべく、水道インフラの維持等のノウハウを持つメタウォーター(株)（代表取締役社長：山口賢二、本社：東京都千代田区）と連携し、Web3.0技術を活用した住民参加型の水道維持の取組・DAOの実証試験を行います。

DAOとは・・・会社のように社長をトップとしたピラミッド構造の組織形態ではなく、参加者が自律的に運営を行うフラットな組織形態。特定の所有者が存在せず、特定の目的を自動で独立（自立）して実行できることが特徴。

事業連携の内容

住民が水道施設の維持管理業務（水道栓の開栓・水源地の草刈や雪下ろし等）の一部を担うことで、水道事業の人手不足を解決できるか検証
住民・関係人口で構成する「水道サポート隊」（1年目20名規模）を研修を通じて育成し、タブレット等を活用して完結可能か検証。
成果報酬として、協力者にデジタル資産（NFT）を発行し、地域の花火大会の観覧席や温泉券などと引き換える。



西川町デジタル住民票 NFT

3月7日（金）午前11時、事業連携協定式を開催！

場所：イノベーションハブ TRAS（間沢300-1）

締結式参加者：西川町長 菅野 大志（かんの だいし）

メタウォーター株式会社 会長 中村 靖（なかむら やすし）

メタウォーター株式会社（東京都千代田区 設立：2008年4月1日）

同社は、人々の生活や産業になくてはならない水・環境インフラに携わる企業として、「続ける。続けるために。」の企業理念のもと、機械技術、電気技術、ICT、運転・維持管理ノウハウを生かし、国内外の水道・下水道・環境分野で事業を展開しています。浄水場、下水処理場、ごみリサイクル施設の設計・建設から運転・維持管理、運営までのトータルソリューションの提供により、水・環境インフラのサステナビリティに貢献。